

目 次

巻頭図版

序

序文

例言

凡例

目次

第1章 調査の経緯

第1節 調査に至る経緯	1
第2節 調査の経過と方法	2
(1) 調査区の名称と調査方法	2
(2) 調査の経過	3
第3節 調査体制	4

第2章 遺跡の位置と環境

第1節 地理的環境	5
第2節 歴史的環境	5

第3章 調査の成果

第1節 遺跡の立地と層序	9
第2節 弥生時代の遺構・遺物	15
(1) 概要	15
(2) 竪穴住居跡	15
(3) 段状遺構	55
(4) 方形土坑	61
(5) 土坑	75
(6) 墳丘墓・SK116の概要	86

第3節 古墳時代の遺構・遺物	89
(1) 概要	89
(2) 竪穴住居跡	89
第4節 奈良時代の遺構・遺物	103
(1) 概要	103
(2) 竪穴住居跡	103
(3) 鍛冶関連遺構	106
第5節 時期不明の遺構	111
(1) 土坑	111
(2) 溝	126
(3) ピット	126
(4) 耕作痕	127
第6節 遺構外出土遺物	128

第4章 自然科学分析の成果

第1節 梅田萱峯遺跡出土炭化材の樹種同定	144
----------------------	-----

第5章 総括

第1節 梅田萱峯遺跡の集落構造と変遷	146
第2節 梅田萱峯遺跡の弥生時代中期後葉の集落像と構造変化	149
第3節 方形土坑の性格と位置づけ	152

巻末図版

抄録